江戸幕府の始まり	名前	月　　日

1　次の文章を読んで、問に答えましょう

1600年、（　１　）の戦いがおきました。この戦いに勝利した（　２　）は征夷大将軍となって[1]江戸に幕府を開きました。幕府は徳川氏一門の大名を（　３　）、関ケ原の戦い以前から従う（　４　）、関ケ原の戦い以後に従った（　５　）に分けました。

3代将軍の（　６　）は「自分は生まれながらの将軍である」と宣言し、将軍と他の[2]大名の違いを強調。はっきりとした主従関係を示しました。また、兵農分離は豊臣秀吉の時代より進み、人々は武士と[3]農民・町人などにわけられました。

問1　上の文章（　）に適することばをいれましょう。

1		2		3	
4		5		6	

問2　下線1について、全国の土地を幕府と大名が支配する仕組みを何というか答えましょう。

問3　下線2について、大名を取り締まるための法令と、大名に江戸と領地を1年ごとに行き来させる制度を答えましょう。

法令		制度	

問4　下線3について、百姓5～6戸を1組として年貢を治めさせることや犯罪に連帯責任を負わせる仕組みを答えましょう。

無料学習プリント「すたぺんドリル」

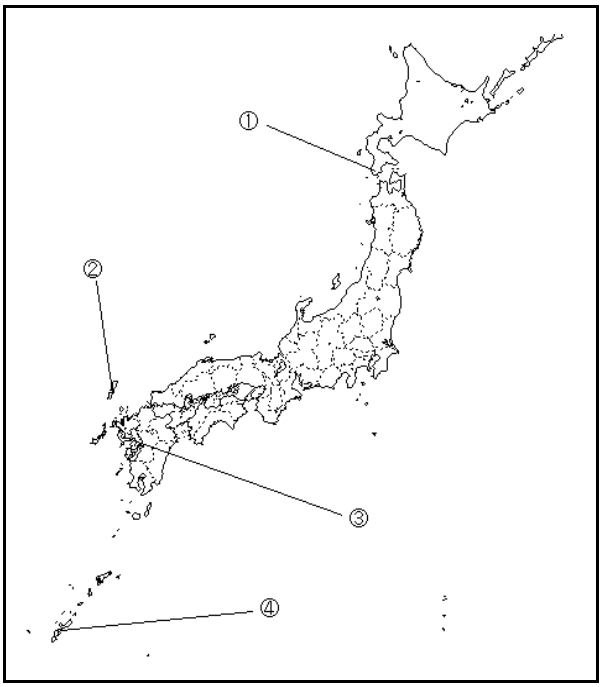
2　下の問いに答えましょう。

問1　幕府が九州の大名や西日本の大商人に許可していた貿易を何というか答えましょう。

問2　1637年におきたキリスト教を信仰する農民たちが中心となって起こした一揆を何といいますか。

問3　幕府がキリスト教禁止のためにキリストの絵などを踏ませたことを何といいますか。

問4　下の地図と右のヒントを見て、①～④にあてはまる地名・国名を答えましょう。



白地図を加工して作成

①アイヌとの交易をおこなった

②朝鮮と貿易

③オランダ・長崎と貿易

④中国と貿易

①	
②	
③	
④	

3　次の文章を読んで、問に答えましょう

江戸時代の中頃になると、（　１　）で農地が急拡大しました。それを耕すための[1]農具も開発されます。

このころ、農業だけではなく商工業も発展しました。商人たちは（　２　）という同業者組合をつくって

営業を独占。利益を上げていました。特に発展した都市は三都とよばれます。

政治の中心で「将軍のおひざもと」とよばれた（　３　）や経済の中心で「天下の台所」とよばれた

[2]大阪、朝廷があり天皇が住む（　４　）が三ととよばれた都市でした。これら大都市と地方を結ぶ

交通も発達。江戸の日本橋を起点に（　５　）が整備されました。

問1　上の文章（　）に適することばをいれましょう。

1		2		3	
4		5			

問2　下線1について、下の写真の農具を何というか答えましょう。また、その利点も答えましょう。

名前	
利点	

問3　下線2について、幕府や諸藩が年貢米などを保管するために置いた施設を何といいますか。